

令和7年第4回神栖市議会定例会 補正予算資料

補正予算の規模

(単位：千円)

会 計 名	当初予算額	補正前額	今回補正額	補正後額
一 般 会 計	44,742,131	45,089,055	1,061,829	46,150,884
介護保険特別会計	6,090,901	6,092,254	1,095	6,093,349
合 計	50,833,032	51,181,309	1,062,924	52,244,233
水道事業会計	当初予算額	補正前額	今回補正額	補正後額
資本的収入	720,427	720,427	757,166	1,477,593
資本的支出	1,857,787	1,857,787	813,670	2,671,457

令和7年度神栖市一般会計補正予算（第4号）

補 正 額 10億6,182万9千円

補正の主な内容につきましては、ふるさと納税推進事業において、寄附の増加に伴い必要となる返礼品等に要する経費を措置し、寄附金を基金に積み立てるため、また、水道管整備に出資するため補正予算を計上するものであります。財源としては、繰越金等を充てるものであります。

補正の主な内容

【 歳 入 】

①市債 一般会計出資債等	382,300千円	
②繰越金 財源調整	347,160千円	
③寄附金 ふるさと納税等	271,724千円	
④国庫支出金	54,666千円	
生活保護費（医療扶助費）		37,500千円
生活保護費（介護扶助費）		10,500千円
児童扶養手当		6,666千円

【 歳 出 】

①ふるさと納税に係る諸経費及び積立金	405,000千円
②水道事業出資金	290,296千円
③返還金	93,487千円
子どものための教育・保育給付費国庫交付金返還金 ほか	
④生活保護扶助費	64,000千円
⑤防災行政無線設備工事費	60,854千円
⑥学校給食賄材料費	52,464千円
⑦中央公民館小ホール空調機更新工事等	42,226千円
⑧児童扶養手当	20,000千円

【 繰越明許費の設定 】

- ・ 上水道加入促進事業
- ・ 防災行政無線整備事業
- ・ 中央公民館管理運営事業
- ・ 歴史民俗資料館管理運営事業

【 債務負担行為の設定 】

- ・ 追加 放課後児童クラブ運営業務委託 ほか

令和 7 年度神栖市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）

補 正 額 109万5千円

補正の内容につきましては、介護給付費準備基金預入利率の変動に伴い、基金積立金を増額するため、補正予算を計上するものであります。財源としましては、利子及び配当金を充てるものであります。

補正の内容

【 歳 入 】

①介護給付費準備基金預金利子 1, 095千円

【 歳 出 】

①介護給付費準備基金積立金 1, 095千円

【 債務負担行為の設定 】

通所型短期集中リハビリ教室運営業務委託 ほか

令和 7 年度神栖市水道事業会計補正予算（第 1 号）

補正の内容につきましては、水道管整備に伴う国庫補助金が前倒しで交付されるため、令和 8 年度施工予定の工事費について補正するものであります。

補正の内容

【 資本的収入 】

7億5, 716万6千円

企業債 220, 000千円

出資金 290, 296千円

国庫補助金 246, 870千円

【 資本的支出 】

8億1, 367万円

配水施設拡張費 317, 603千円

配水施設更新費 496, 067千円

防災行政無線整備事業

防災行政無線親局設備更新工事

目的

補正額：53,130千円

故障している防災行政無線システムの親局設備について、常に正確な防災情報を市民の方へ発信できる体制を整えるため、システムの更新工事を行います。

概要

本システムは、設置から約17年運用しており、既に交換部品の生産・供給が終了していることから、故障したシステムを更新します。

工事スケジュール

令和8年12月頃完成予定



防災行政無線親局設備の現況

全国瞬時警報システム(J-ALERT)受信機更新工事

目的

補正額：7,724千円

消防庁より新たな防災情報に対応したJ-ALERT受信機を令和8年度の出水期までに整備するよう全自治体に対し通知があり、災害時等にJ-ALERTを介して、即座に情報発信できる体制を整備するため、受信機の更新工事を行います。

概要

気象庁において、令和8年度の出水期頃に向けて、防災情報の見直しを予定しているため、新たな防災情報に対応した受信機へ更新します。

工事スケジュール

令和8年8月頃完成予定



J-ALERT受信機（防災行政無線用）



J-ALERT受信機（防災ラジオ用）

小・中学校給食事業

概要

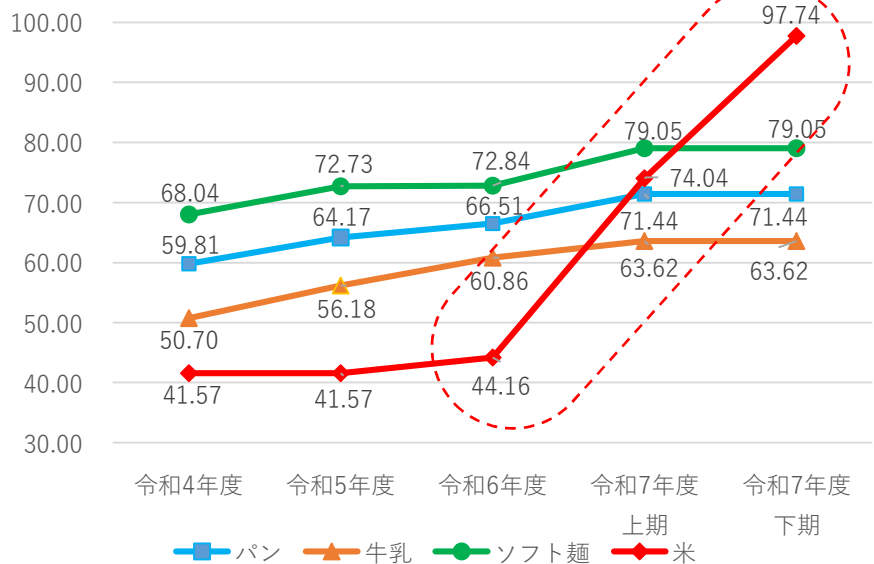
近年の社会情勢の変化による物価高騰の影響を受け、学校給食の食材費が上昇しています。特に市の学校給食で使用している米の価格は、令和6年度当初と令和7年度下期で比較すると121%上昇しています。

このような状況下において、品数やボリュームを減らすことなく、子どもたちの成長に必要な栄養バランスに配慮した安全安心でおいしい給食を提供するため、食材費を増額します。



年度当初の主食の価格変動(1食あたり)

(単位：円)



神栖市産の食材を使ったメニューや季節のメニューなど、工夫を凝らしたおいしい給食を提供しています



まるごとかみすの日

- ・神栖メンチ
- ・かみすたっぷりスープ など



季節の献立 (ハロウィン)

- ・カボチャのグラタン
- ・ゼリー入りフルーツ和え など



配水管拡張事業・配水管更新事業

補正理由 水道管の整備及び老朽化対策を着実に進めるため、国より令和8年度事業分を令和7年度へ前倒して執行するよう要請があったことから、波崎地内の石綿管更新工事のほか、土合、大野原、鰐川地内等の整備事業費を補正予算として計上するものです。

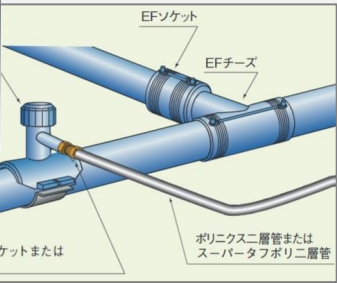
事業内容 安全で安心な水道水を安定供給するため、未普及地域に対して配水管を延伸し、また老朽化した配水管を計画的に更新します。今回の補正予算では、国庫補助事業の対象となるものを計上しています。

①配水管拡張事業

水道の未普及地域に配水管を整備し、給水可能区域を拡大します。

②配水管更新事業

老朽化した配水管を更新し、水道水の安定供給に努めます。
(避難所等に接続する重要給水施設管路や、緊急改善対象管路が国補対象です)



耐震性・耐久性に優れた配水管を整備します。

●資本的支出

①配水管拡張事業	
工事請負費	317,603千円
②配水管更新事業	
工事請負費	496,067千円
計	813,670千円

●資本的収入

企業債	220,000千円
出資金	290,296千円
国庫補助金	246,870千円
計	757,166千円